

英語活動 第 [ 5 ] 学年 単元活動計画 【 Who is That? わたしは、だれでしょう 】 全4時間計画

単元のねらい： 動物や人物の様子を紹介する表現を知り、クイズに答えたりヒントを出したりする活動を通して、表現に慣れ親しむ。

- [ 聞くこと ] 動物や人物に関するヒントの表現を聞いて、内容をイメージしようとする。
- [ 話すこと ] 動物や人物の様子を表す表現を知り、ヒントクイズを通して、簡単な英語で応じようとする。
- [ 読むこと ] 動物の名称やクイズのヒントを読んで、活動に生かそうとする。
- [ 書くこと ] 自分のプロフィールや人物クイズのヒントを簡単な方法で書くことを通して、活動に生かそうとする。
- [ 自国や外国の文化への関心 ] クイズを通して英語で表現することを楽しむとともに、世界の人々とのつながりに気付こうとする。

時	1	2	3	4
ねらい	既習の動物についてのヒントを聞いて該当する動物を考え、文字カードを読んでクイズに答える活動を通して、表現に慣れる。	イラストにある人物のヒントを聞いて、該当する人物を当てる活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	友達へのインタビュー活動をもとに友達クイズを互いに楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。	だれもが知っている人について、前時までの表現を用いてヒントを考え、有名人クイズを互いに楽しむことを通して表現に慣れ親しむ。
主な活動	What's That?	Who is That?	Who is That Person? ( )	Who is That Person? ( )
言語材料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">                     What are you good at?                      Where do you live in?                      What do you like?                      動物名の既習表現                 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">                     I'm wearing ~ .                      既習表現                      I'm a boy (girl, man, lady).                      I have ~ .                      I like ~ .                 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">                     This person is ~ .                      前時までの既習表現                 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">                     前時までの既習表現                 </div>
評価規準	[ 聞くこと ] 外国語指導助手のヒントを聞いて、内容をイメージしようとする。 [ 読むこと ] 外国語指導助手のヒントを聞いて、動物名のカードを読んで該当するヒントの答えを探そうとする。	[ 話すこと ] 既習表現を用いて、「それは誰でしょうクイズ」に答えたり、クイズのヒントを出したりしようとする。	[ 書くこと ] 外国語指導助手の例を参考にして、簡単な方法で自分のプロフィールを書くこととする。 [ 話すこと ] 友達へのインタビューやクイズに、既習表現を用いて、簡単な英語で応じようとする。	[ 話すこと ] 有名人クイズに答えたり問題を出したりするという目的をもって、既習表現を駆使して、簡単な英語で応じようとする。 [ 自国や外国の文化への関心 ] 様々な報道を通して知った人物をテーマにしたクイズを通して、世界とのつながりに気付こうとする。
指導上の留意点	動物がイメージできるように、教室にぬいぐるみを置いたり、ヒントに動作や鳴き声などを加えたりするようにする。また、動物の名称の頭文字などの音を口元に注意して聞くように促す。	クイズ用のイラストに応じてヒントの表現を用意するが、カラー刷りの方が児童の積極的な活動を促すと考える。ヒントを聞いて、該当するイラストを選択する時間を十分にもてるように、児童の様子を観察しながらクイズを進行するようにする。	友達へのインタビューは男女に偏らないで活動するよう促す。(男女1ペアで1ポイントのボーナスポイントを得ることができるなど、ルールを工夫すると効果的である。)クイズを出題する場合は、3ヒント程度とし、無理なく行えるようにする。	事前に自分が出題したい人物を選択したり、雑誌や新聞などで情報を集めたりするようにする。また、表現に消極的な場合は、二人組で活動するなどの方法を選択しても良いことを伝える。

【 Who is That? 】 第 1 時 / 4 週計画

[ Aim ] 既習の動物についてのヒントを聞いて該当する動物を考え、文字カードを読んでクイズに答える活動を通して、表現に慣れる。

[ Preparation ] 既習の動物の文字カード (裏面に絵が望ましい) 、ぬいぐるみ

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。 設定：ある動物になりきって、質問に答える。  A : Where do you live in? B : I live in jungle. A : What do you like? B : I like bananas. A : What are you good at? B : I 'm good at climbing a tree. A : ( 「 Monkey 」 の文字カードを探し、示しながら ) You are a monkey. B : Yes, I'm a monkey.	活動を提示する。	[聞くこと] 外国語指導助手のヒントを聞いて内容をイメージし、友達と確認しながら、動物名の文字カードで応じている。  外国語指導助手のヒントを聞いて内容をイメージし、進んで、動物名の文字カードで応じている。
グループになって、“ What's that? ” のヒントゲームを楽しむことを通して、表現に慣れる。	(20)	動物の文字カードを、グループに配付する。  活動に消極的な児童のグループに入って活動することを通して、共に考えたり、表現を聞く機会をもてるようにする。	4 ~ 6 人組を指示する。  ヒントが思いつかない場合は、積極的に質問するよう促してから、活動の開始を指示する。  児童の質問に答え、活動を支援する。	[読むこと] 外国語指導助手のヒントを聞いて、動物名のカードを読んで該当するヒントの答えを探している。  外国語指導助手のヒントを聞いて、自分の力で、該当する動物名のカードを探している。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Who is That? 】 第 2 時 / 4 週計画

[ Aim ] イラストにある人物のヒントを聞いて、該当する人物を当てる活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。

[ Preparation ] 「それは、だれでしょうクイズ」イラストカード ( 提示用拡大版・児童活動用 )

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。(児童役)	活動を提示する。(指示役)	[話すこと] 既習表現を用いて、「それは、だれでしょうクイズ」に答えたり、クイズのヒントを出したりしている。  既習表現を用いて、「それは、だれでしょうクイズ」に答えたりクイズのヒントを出したり、繰り返したりして活動している。
グループになり、 “ Who is That? ” Game の活動を通して表現に慣れるとともに、友達との交流を楽しむ。	(20)	<p>ゲーム用イラストカードを配付する。</p> <p>表現に消極的な児童とともに活動し、表現に繰り返し触れながら活動することを通して、成功感や達成感を味わわせるようにする。</p> <p>* 表現に慣れた児童には、カードの裏側のイラストで活動したり、二人組で活動したりして活動に変化をもたせ、活動への意欲を持続して行えるようにする。</p>	<p>4人組を指示する。</p> <p>指示役を交替しながら、活動を行うことや、分からない時には進んで質問するよう、簡単な英語で指示する。</p> <p>児童とともに活動し、自然な英語を聞かせるようにするとともに、児童の様子を観察する。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Who is That? 】 第 3 時 / 4 週計画

[ Aim ] 友達へのインタビュー活動をもとに友達クイズを互いに楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。

[ Preparation ] プロフィールカード ( 提示用拡大版・児童活動用 ) 児童 : 鉛筆

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (20)	活動を提示する。 * ALT と HRT はカードを用いて、それぞれ自分のプロフィールを児童に紹介する。 ただし、ALT と HRT は、互いのプロフィールは聞かないようにする。インタビューする必然性が失われる。  ALT : I like strawberries. What is your favorite food? HRT : I like cake. ALT : Thank you. ( ケーキの絵か「C」とメモ ) I have a cat. Do you have a pet? HRT : No, I don't. Sorry. ( P × とメモ ) ALT : I'm good at playing soccer. What are you good at? HRT : I'm good at playing soccer, too. ALT : Really? I'm glad. ( 「S」 とメモ ) Thank you.	活動を提示する。 * ALT と HRT はカードを用いて、それぞれ自分のプロフィールを児童に紹介する。 ただし、ALT と HRT は、互いのプロフィールは聞かないようにする。インタビューする必然性が失われる。  ALT : I like strawberries. What is your favorite food? HRT : I like cake. ALT : Thank you. ( ケーキの絵か「C」とメモ ) I have a cat. Do you have a pet? HRT : No, I don't. Sorry. ( P × とメモ ) ALT : I'm good at playing soccer. What are you good at? HRT : I'm good at playing soccer, too. ALT : Really? I'm glad. ( 「S」 とメモ ) Thank you.	[書くこと] 外国語指導助手の例を参考にして、簡単な方法で自分のプロフィールを書いている。  外国語指導助手の例を参考にして、自分のプロフィールを書き順に気を付け、簡単な方法で丁寧に書いている。
「友達インタビュー」の活動を通して表現に慣れ、交流を楽しむ。	(10)	インタビューの記録用紙(名簿)を配付する。	男女偏らないで活動すると、男女1ペアに付き1ポイントのボーナスポイントの得点があることを伝える。 * インタビューする時には、まず自分のことを紹介してから、相手に尋ねるのが大切なマナーであることを紹介し、実践するよう促す。 * 児童とともに活動し、楽しさを共感するようにする。	[話すこと] 友達へのインタビューやクイズに、既習表現を用いて、簡単な英語で応じている。  友達へのインタビューやクイズに、既習表現を用いて、簡単な英語で積極的に応じている。
インタビューの結果をもとに、「Who is that person?」のクイズに答える。	(5)	児童とともにヒントを聞いて、答えを考える。	自身のインタビュー結果や児童の結果を活用し、ヒントを出しながらクイズを進行する。	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Who is That? 】 第 4 時 / 4 週計画

[ Aim ] だれもが知っている人について、前時までの表現を用いてヒントを考え、有名人クイズを互いに楽しむことを通して表現に慣れ親しむ。

[ Preparation ] 提示用カード (表: 横顔のシルエット、裏: ヒントの手がかりとなる表現)  
 児童用カード (表にシルエットを印刷したもの)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (20)	活動を提示する。  ALT : (提示用カードを手にして) This person is a man. He lives in England. He is good at playing soccer. Who is that person? HRT は児童を指名し、クイズを進行する。  HRT : (提示用カードを手にして) This person is a girl. She is from Russian. She is good at playing tennis. She is very beautiful. ALT は児童を指名し、クイズを進行する。	活動を提示する。	[話すこと] 有名人クイズに答えたり問題を出したりするという目的をもって、既習表現を駆使して、簡単な英語で応じている。  有名人クイズに進んで英語で応じている。
“ Who is that person? ” のクイズを出題したり答えたりして表現に慣れ親しむ。	(15)	児童とともにクイズのヒントを聞いて、答えを考える。  場合によっては質問したりして、児童がヒントの内容をイメージしやすいようにする。  * 学級の実態によっては、グループ対抗の方式で活動することにより、活動の意欲を高めるようにする。	クイズを出題するグループや答える児童を順に指名し、クイズの進行をする。  児童の表現上の間違いは指摘せずに、自然な英語で補うようにする。	[自国や外国の文化への関心] 様々な報道を通して知った人物をテーマにしたクイズを通して、世界とのつながりに気付いている。  情報を駆使して各界の有名人物を調べ、世界とのつながりに気付いている。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		